

参加者 からの お手紙

林のアルバム腕自慢

林のようすや林の変化を観察するため、林の全景が入るように少し離れた場所の同じ位置から、季節ごとに写真を撮り、林のアルバムづくりに挑戦していただきました。

ご自慢の写真やおもしろい写真が264枚も届きました。そのなかから、選りすぐりのいくつかをご紹介します。

お送りいただきましたみなさん、ありがとうございました。



「佐勢の宮」福島県 伊藤高雄さん
林の手前は伐採されてしまったのが、恐竜の背中を思わせるような林ですね。



「分田村の林」新潟県 加藤和子さん
季節の移り変わりをよく捉えている美しい写真をいただきました。



「ふるさとの森公園」埼玉県 富内環さん
調査ごとに林のようすと、その時調べた動植物の写真を寄せいただきました。



「八里台の林」石川県 奥巣八子さん
林の“全景”と“近くに寄って撮った林の2パターン”の写真を12枚もお寄せくださいました。



「滝ノ水緑地」愛知県 矢野晃朗さん
池の色も、池の水草のようすも、こうしてみると季節ごとに違う顔を見せています。



「薬師堂の林」神奈川県 荒井智治さん
住宅地に残された林でしょうか。4月の2枚の写真を見比べると、春の林は僅かな期間でも大きく変化していることがわかります。

参加者 からの お手紙

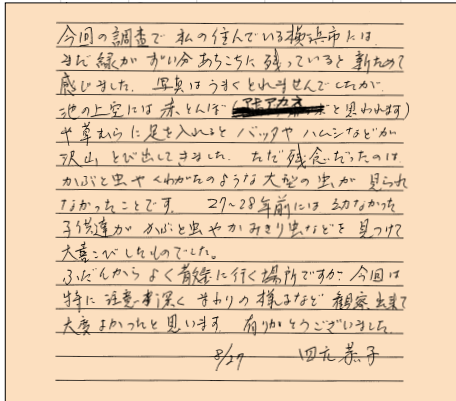
参加したみなさんからのお手紙

参加者のみなさんからお寄せいただいたお手紙や写真のなかからいくつかご紹介させていただきます。今回の調査を通じて、普段見過ごしていた林をよく観察することができたというお便りから、地域で活動されている団体のご報告など、数多くお寄せいただきました。

なかには、動植物が見つからず残念だったというお便りもありました。

本当にありがとうございました。

(ご紹介した内容は、紙面の都合により適宜^{てきぎばう}抜粋させていただきます)



神奈川県 四元恭子さん

昔は見られた虫たちを発見することができず残念でした。残された自然をこれからも見守っていただきたいと思います。

環境省の調査に送る
蒲公英(タンポポ)よ
わが近隣は日本種隆盛

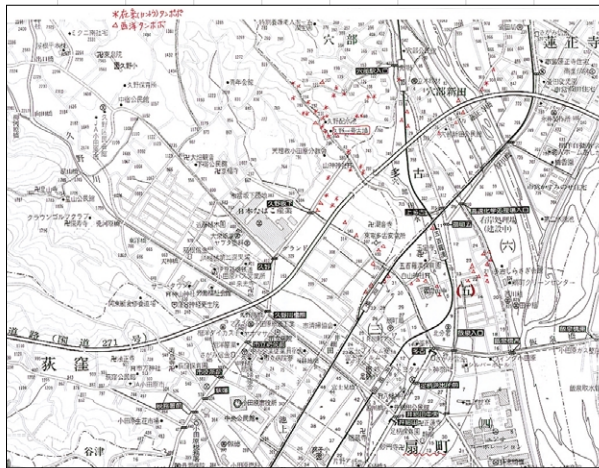
岐阜県 勝宇美子さん

今回のタンポポ調べをしたときの状況を歌にして送っていただきました。これは朝日新聞岐阜版で特選をいただいたそうです。



香川県 小手島小学校のみなさん

クヌギのドングリの写真が上手に撮れています。



神奈川県 服部雅夫さん

調査した林とその周辺でタンポポの分布調べをしたそうです。その時の結果を送っていただきました。



神奈川県 とんとん自然クラブ
上野清美さん

セミのぬげがら調べをしたときの写真をお寄せいただきました。ぬげがらがたくさん見つかりましたね。

兵庫県 谷口真吾さん・香織さん

ご家族で調査をしていただきました。美しい林のようすをたくさんの写真でお知らせくださいました。

同じ林も夏の間に何處も足とほこり
 へにわたるもみつけた。
 たた林に約10分ほど目撃を捕り
 林を歩くことに、春に見つけた花に
 夏かかっていたり、行くたびに何かの種を
 発見するたびに感動しています。
 ナブタをみつけたときは驚きに揺られて
 しまいました。夏はとてつもない賑やかな
 風景が広がります。うすく、林の中は特に
 行くたびに
 近くにこんなきれいな林が広がっていて、
 すぐそばまで自然と多くをみることが
 できるので、ありがとうございます。
 子どもたちから「この松が食べたい」と
 話してくるのには驚きました。「お」に刺されて大変
 でした。また、中には刺さることもあったので
 この地域が管理する際に所有者がいる林です。
 緑地帯に間に合えば、以前の林のようには
 観察員などとはお話を聞いて、そこで何かの種を
 発見は、観察員と一緒には、観察員の手で観察して
 小冊子が整備されています。下見の業者にうすく
 見つけては、見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。
 とうと、うすく見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。
 見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。
 見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。見つけた。

千葉県 谷口貞夫さん
 林には何度も足を運んで、いろいろな発見をされ、そのようすをお知らせくださいました。これからも自然へ愛情を持って接していただきたいと思います。

青森県 八戸市立種差小学校のみなさん
 4年生22人で調査に参加していただきました。



この地域に暮らして15年たちますが、今年初めてクマゼミの鳴き声を聞きました。普段聞きなれているアブラゼミ、ミンミンゼミの鳴き声よりも格段にうるさい鳴き声でしたので私にもわかりました。今回の調査は子供の夏休みの自由研究の題材にもなりました。都会の遊びスポットのような地域にしては、かなり緑があることに、あらためて気づかされました。

今回も身近な生きもの調査に参加させていただきありがとうございました。ドンダリにこんなにたくさん種類があるなんて全然知らなかったです。日頃なにげなく見ていたことだけに驚かされました。赤い実に関してもこんなに真剣に図鑑を調べたのは何十年ぶりでしょう。子供のころにもとったみたいでした。

東京都 太田夕紀子さん
 東京ではその鳴き声や姿を見ることが珍しいクマゼミの情報をお寄せくださいました。

岡山県 平西文子さん
 図鑑で確認したりして、熱心に調査していただいたようで、嬉しく思います。

谷津山とその周辺で見られるタンポポの仲間

在来タンポポ	外来タンポポ
<p>谷津山で見られるタンポポの多くは、東海地方に分布する在来種のトウカイタンポポです。在来種のタンポポは、総苞片がそりかえりません。</p>  <p>トウカイタンポポは、総苞片の先にある角状の突起が大きくてよく目立ちます。</p> 	<p>外来タンポポには、セイヨウタンポポとアカミタンポポの2種がありますが、いづれも、谷津山周辺の道路ぎわなどで、みられません。</p>  <p>外来タンポポは、総苞片がそりかえっています。</p> 
<p>シロバナタンポポは、西日本に分布する在来種です。</p> 	<p>黄緑色をしたトウカイタンポポの穂</p>  <p>ミルクコーヒー色をしたセイヨウタンポポの穂</p>  <p>レンガ色をしたアカミタンポポの穂</p> 

静岡県 谷津山自然観察会 小林恵子さん
 地域の「谷津山の自然」について郵便局で展示した時の資料をお寄せいただきました。春夏調査のてびきを参考にタンポポの特徴を上手く写真で表現されています。



茨城県 金岡良夫さん
 アブラゼミが羽化するまでのくらの時間がかかったのでしょうか。生命の神秘を感じます。

早淵の森緑地は、私のとても好きな森の1つです。残念ながら赤い実はありませんでしたが、クヌギは毎年たくさんの実がなって、私どもに多くの恵みを提供してくれます。風の強い日はコナラの実がばらばらと雨のように落ちてきます。私は仲間といっしょに、自然工作の一部として使わせてもらっています。このような森が多くの人の手で守られていくことを願っています。

東京都 環境学習研究会 秋山榮子さん
 ドングリがたくさんある調査地のようすをお知らせくださいました。